

プロジェクト管理の問題を解決する 「BeingManagement3」。

製品概要

プロジェクト管理の問題は、CCPM が解決します。
CCPM（クリティカルチェーン・プロジェクトマネジメント）は、プロジェクトの不確実性を考慮し、組織のパフォーマンスを最大化するプロジェクト管理手法です。

CCPMソフトウェア

BeingManagement 3

Critical Chain
Project Management

メリット

一瞬で判断ができる
マルチプロジェクトの

可視化+同期化

プロジェクトの「現在」をすばやく把握でき、迅速で正確なマネジメントが可能！
プロジェクトを同期させることで、適切なタイミングでスタートできる！

不確実性を計画して
マネジメントできる

強靱力+柔軟力

プロジェクトの期間を決定づけるクリティカルチェーンに集中してマネジメント！
不確実性を考慮した、「バッファ（安全余裕期間）」で、プロジェクトを遅れから守る！

明確な優先順位に基づき
実行進捗管理ができる

瞬発力+予見力

今、どの作業をすべきか、今、どの作業をすべきでないかを明確に表示！
バッファの色（赤・黄・緑）とグラフの傾きでプロジェクトの「現在」と「未来」を表示！

特長

このような問題で悩まれていませんか？

プロジェクトの
状況が見えない。

プロジェクトが
計画通りに進まない。

リソースが
必要な時に使えない。

根本原因は？

プロジェクトの状況を
示す本当の「情報」が
足りない。

「データ」は膨大にあるが、意思決定に
必要十分な「情報」が足りないという
ケースが多々あります。瞬時に適切な
判断や意思決定ができる環境がないため、
貴重な時間を浪費してしまいます。

プロジェクトには
「不確実性」
がある。

様々な企業・部署・人が密接に関係し
合うプロジェクト環境では、作業間の
関連性が複雑な上に、予測できない「不
確実性」が高い事項が多くあります。
不確実性はある程度軽減できたり、
予測できますが、ゼロにはできません。

リソースを
「マルチタスク」
にさせている。

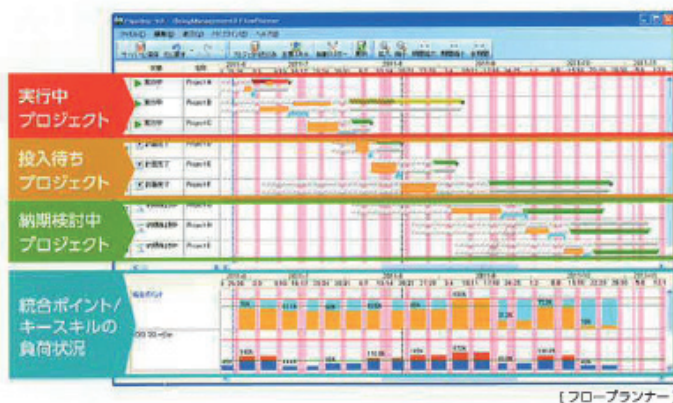
作業の実行優先度が判断できないまま、
リソースに多くの作業を同時に任
せるとマルチタスクの状態に陥らせて
しまい、作業効率が極端にさがってし
まいます。

機能

■ BeingManagement3 の利用イメージ

各プロジェクトの状況を一画面で確認でき、
プロジェクトの投入順序や開始タイミング・終了タイミングを決定！

プロジェクトの統合ポイント（多くのチェーンが合流するタスク）を基にプロジェクトの投入順序とタイミングをコントロールできます。プロジェクトの詰め込みすぎや投入遅延による無駄な停滞を防止し、適切なタイミングでの投入とリソースマネジメントによるスピードアップを実現します。



● 統合ポイントで投入コントロール

設定した統合ポイントの同時実行可能数を基に、自動もしくは手動で投入タイミングを決定する。

● キースキルの負荷グラフ

プロジェクト実行時にキーとなるスキルの負荷状況をグラフで確認し、過負荷を避ける。

● パイプライン What-if 分析

緊急の優先度が高いプロジェクトが発生した際、いつ投入でき、いつ完了できるのかの投入調整などができる。

販売価格

個別見積

商品番号 1000191 BeingManagement3